



沢木っこ

「できた!」「わかった!」「そうか!」「なるほど!」を実感できる 沢木っこ ~できることより変わること~

○勉強に向かわせる秘訣は面白さと必要感

雄武町立沢木小学校長 千葉 勝志

義務教育は9年間あります。この期の教育の本質を一言で言えば、基礎・基本の習得です。ところで、その基礎・基本とは何でしょうか。その根本・本質・原点は何でしょうか。それは、不変なもの・不動のものにとらえています。学習指導要領はおよそ10年ごとに改訂されますが、基礎・基本はいかなる時もいかなる場でも、いかなる状況においても不変であり、不動です。そうであるからこそ、いかなる時もいかなる場でも、いかなる状況においても、応用力を発揮することができるのです。よって、義務教育の9年間で最も大事なことは、基礎・基本を確実に身につけることと言えます。学力でいえば、読み・書き・計算こそが基礎・基本であり、その上に思考力・表現力・判断力という応用力を築くことができるのです。

昨年度の子供たちの学習アンケートにおいて、「できたことやわかったことがたくさんあった」と回答した子は、およそ90%でした。過去7年間の結果を平均しても、同様の数値です。全体としては良い傾向が続いていますが、10%の子供もは常に勉強に不安を感じているという現実もあります。授業で自信をなくした子供は、入口も出口も見えない真っ暗なトンネルの中にいるようなものです。そんな子供には、必ず大人が手を引いてやらなければなりません。根気よく問いかけ続け、正しい方向を示し、授業で自信を取り戻させる必要があります。これは忍耐力のいる働きかけで、数か月以上かかることもあるかもしれません。しかし、ひとたび「できた!」「わかった!」「そうか!」「なるほど!」という実感が得られれば、その子の前には光が見えてきます。それがトンネルの出口です。教育的愛情という言葉がありますが、要は困っている子供をそのままにしておかないということです。

今年度は「学習指導と生徒指導の一体化」を授業の土台として位置付けています。これは、授業の中でも、子供たちの成長や発達を支える生徒指導の視点を取り入れた考え方です。具体的には、以下のような4つの視点で、子供たちに安心感を与え、自信をもって授業や学校生活を送ることができるように支えています。

自己決定の場（考え）

自己存在感の感受（個性）

共感的な人間関係（協力）

安全・安心な風土（認め合い）



なお、子供を勉強に向かわせる秘訣は、面白さと必要感です。安全・安心な風土の上に、学ぶ面白さと必要感を抱かせれば、子供たちは必ず向上的に変容していきます。そして、それこそが基礎・基本の習得につながるのです。決して易しいことではありませんが、私たち教師は心がけて励まなければなりません。



地域の行事で沢木太鼓披露（6/29）

おうむ産業観光まつりの屋外ステージで、とても勇ましい沢木太鼓を披露することができました。とても暑い日だったのですが、暑さに負けず沢木小学校の子ども達は、練習の成果を十分に発揮し、頑張りました。雄武町内外のお客さんも会場に大勢いらっしゃいましたが、感心の声をあげてくださっていたのが印象的でした。沢木太鼓の練習や発表を通して、仲間と気持ちを合わせて演奏すること、人前で堂々と自分を表現すること、練習したことが確実に実力としてあらわれることを子ども達は学んでいます。発表に向けての太鼓の積み込み、出し入れ等、保護者の皆様のご協力に感謝致します。



6年生修学旅行（7/2・3）

雄武小学校の6年生22名と一緒に修学旅行に行きました。保育所の頃からの友達であったり、昨年度一緒に宿泊学習に行っていたこともあり、旭山動物園やトリックアート、デパート等での班行動を協力しながら行うことができていました。修学旅行のねらいに、「友達同士の交流を深めること」



「公共施設でのマナーを知り、実践すること」があったのですが、どちらも大変よく出来ていました。修学旅行はいろいろなことを体験し、多くのことを学ぶ大変よい機会です。6年生は前述の2点に加え、「時間を見て早めに行動すること」「社会にはいろいろな職業があり、皆、一生懸命に頑張っていること」「してもらったことに対して感謝の気持ちを伝えること」など多くの学びがありました。

ポップづくり（7/9）

本に親しみ、読書時間を増やしてほしいという思いから、今年度、全校でポップ（本の紹介）づくりを行うことになりました。その第1回目として、雄武町図書館に行き、図書館司書さんからポップの作り方を教わりました。文字を強調したり、イラストを用いたり、ポップ用紙の形を工夫したりと本を紹介するために、いろいろな方法があることを学びました。ポップづくりについて教わった後は、図書館にあるたくさんの中から自分のお気に入りのものを見つけました。本にじっくりとふれあう大変良い機会になりました。2回目として、7月23日（水）に全校でポップづくりを行いました。



防犯教室（7/11）

興部警察署 生活安全課の方に講師に来て頂き、ネット上の危険から身を守るについてお話しして頂きました。SNSで知り合った人が実はプロフィールを偽った危険な人物であったり、言葉巧みに写真等の送付を要請してきたり、写真を送ってしまったことによってずっと脅されてしまう等、ネットを扱う上で注意しなければいけないことをたくさん教えて頂きました。それを防ぐために、「自分の写真や住所がわかる情報は送らないこと」「何か困ったことになったら、お家の人やまわりの大人に相談すること」「友達と文字のやりとりをする時は誤解をうまないように十分注意すること」など、子ども達には危機意識をもって守ってもらい、安全にネットを活用して欲しいと思います。



大漁祈願祭（7/16）・沢木神社祭（7/17）

大漁祈願祭では、4～6年生が沢木漁港で沢木太鼓を披露しました。太鼓の演目「鼓動」「怒涛」やバックの旗が海にとってもあっていて、また太鼓の演奏がそろっていて、とても見ごたえのある演奏でした。太鼓演奏のあとは、元気に綱引きを行い大漁を祈願しました。沢木神社祭では、3年生が御賽銭箱をもち、4～6年生が子ども神輿を担ぎました。神輿を応援してくださる地域の皆さんに大きな声で挨拶したり、神輿を威勢よく担いだりして、沢木神社祭を子ども達はとても盛り上げてくれました。大漁祈願祭・沢木神社祭では地域の皆さんとたくさん関わることができた2日間となりました。



夏休みの学習会

夏休み中の7月25日（金）・28日（月）・8月19日（火）の9：00～10：35に学習会があります。1学期に学んだことの復習や発展的な学習に取り組みます。夏休みに入ってからすぐの学習会で学習リズムをつくり、夏休み最終日の学習会で2学期に向けての復習および学習への準備を行います。児童にとって参加してよかったと思える学習会にしていきます。都合がつかず参加できない子ども達も、休みに入って急に学習習慣を変えるのではなく、継続的・計画的に家庭での学習に取り組んでいてもらいたいと思います。



子ども相談窓口

何か困ったことがあった時に、相談することができる窓口がありますので、掲載させていただきます。

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康SNS 相談窓口	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 18:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝日、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。

校内相談窓口について

児童生徒への性暴力等について、未然防止に取り組むとともに、その相談窓口を「管理職・養護教員」に設定しております。相談があった場合には、相談者・被害者の人権を守るとともに、警察等の関係機関と連携し、迅速かつ厳正に対応します。

8月の行事予定

1	金	夏季休業(19日まで) 武雄市交流事業	15	金	学校閉庁日
2	土		19	火	夏の学習会
3	日		20	水	2学期始業式 5時間授業 二計測(女子) 移動図書館 生活リズムチェック週間(26日まで)
4	月				
6	水	子ども夏祭り	21	木	5時間授業 二計測(男子) ALT 夏休み作品展(27日まで)
7	木	体育館清掃	25	月	5時間授業
11	月	山の日	26	火	5年生5時間授業 全校朝会 ALT
12	火	学校閉庁日	27	水	宿泊研修(5年)
13	水	学校閉庁日			
14	木	学校閉庁日			
28	木	宿泊研修(5年)			
14	木	学校閉庁日	29	金	宿泊研修回復休業日(5年)

学校閉庁日の期間、万が一急なお知らせなどがありましたら、雄武町教育委員会(84-4240)までご連絡をお願いします。